

4.5. 結語

本報告は、我が国及び北東アジア各国が黄砂問題について、現時点での知見を整理し、今後取るべき方策や、考慮すべき事項を示した初めての報告書である。本報告に盛り込まれた課題については、短期的な観点から順次詳細な検討を実施し、中期的及び長期的計画の見直しを図りつつ、適切で効果的な黄砂対策を行っていくことが重要である。本報告がまとめられた時点では、黄砂問題の対策の立案のためにはデータや経験が限られているため、この計画案は、黄砂対策の大きな方向性のみを示した、いわばガイドラインであるといえよう。このため、今後も常に黄砂に関する最新の科学的知見を収集整理するとともに、関係国及び関係機関と密接な協働関係を維持・発展させていくことが必要である。